

ABCカードゲーム

説明書

はじめに

○カードの構成 (全52枚)

- ・大文字カード: A~Zのカード (各1枚 計26枚)
- ・小文字カード: a~zのカード (各1枚 計26枚)

○ゲームの用語

- ・場: カードを置く場所
- ・手札: 配られて手に持っているカード
- ・山札: カードを引くために場の中央に裏向きで置いておくカード

ABCビンゴ

○人数: 2人

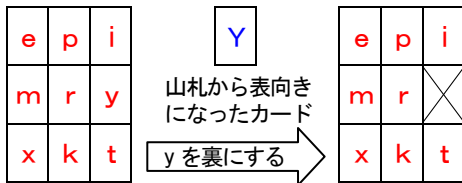
○目的

- ・表向きに並べた自分のカードで、縦・横・斜めのいずれか2列以上が裏になること

○遊び方

- ・大文字カードを裏向きでよく混ぜ、山札として場の中央に置きます。
- ・小文字カードを裏向きでよく混ぜ、1人9枚ずつ配ります。
- ・残りの小文字カードはゲームからはずします。
- ・配られたカードを裏向きのまま、自分の前に縦・横3枚ずつ好きな順番で並べます。
- ・カードを並べ終わったら、並べたすべてのカードを表向きにします。
- ・並べたカードを表向きにしたら、山札からカードを1枚表向きにします。
- ・表向きになったカードの大文字と同じ音の小文字が並べたカードの中にある人は、そのカードを裏向きにします。
- ・表向きにした大文字カードはゲームからはずし、山札から次のカードを1枚表向きにします。
- ・このようにして、自分のカードで、縦・横・斜めのいずれか2列以上が裏になった人が勝ちとなり、ゲームが終了します。

○カードの並べ方とカードをめくる例



ABCぬき

○人数: 2人~5人

○目的

- ・同じ音の大文字と小文字をそろえて、自分の手札を早くなくすこと

○遊び方

- ・すべてのカードを裏向きでよく混ぜ、一番上のカードを表向きにして場の中央に置きます。
- ・残りのカードを全員に1枚ずつカードがなくなるまで配りきります。
- ・ジャンケンをして勝った人から時計回りに順番が回ります。
- ・順番が回ってきたら、左どなりの人の手札から表を見ないようにカードを1枚引きます。
- ・カードを引いて同じ音の大文字と小文字がそろったら、その2枚のカードを場の中央に捨てます。
- ・カードを引き終わったら、次の人の番になります。
- ・このようにして、自分の手札を先になくした順で順位が決まります。

GTならべ

○人数: 3人~5人

○目的

- ・アルファベット順につながるカードを出していき、自分の手札を早くなくすこと

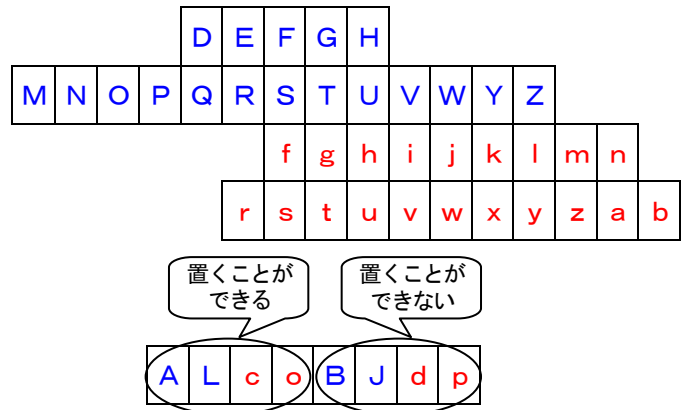
○遊び方

- ・すべてのカードを裏向きでよく混ぜ、全員に1枚ずつカードがなくなるまで配りきります。
- ・配られたカードを見て、G・T・g・tを持っている人は、それらをすべて場に出して縦に並べます。
- ・Gを持っていた人から時計回りに順番が回ります。
- ・順番が回ってきたら、G (g) またはT (t) のカードとつながるカードを1枚選び、基本的に下のような配置で置いていきます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z

- ・G (g) とT (t) の間のアルファベットは、G (g) またはT (t) とつながれば、つながるほうの列に置くことができます。
- ・A (a) とZ (z) はつながるものとして、場にA (a) が置かれていればZ (z)、Z (z) が置かれていればA (a) を置くことができます。
- ・置くことができるカードを持っていないか、置きたくない場合は、パスをすることができます。
- ・パスを4回すると負けとなり、その人が持っていたカードは置かれるべき位置に置かれます。
- ・負けた人が置いたカードは、G (g) やT (t) のカードとつながっていない場合は置かれていないものとします
- ・カードを置くかパスをすると、次の人の番になります。
- ・このようにして、自分の手札を先になくした順で順位が決まります。

○カードを置く例



3まい3くみ

○人数：2人～5人

○目的

- ・アルファベットがつながる3枚1組を3組そろえること

○遊び方

- ・すべてのカードを裏向きでよく混ぜ、1人8枚ずつ配ります。
- ・残りのカードは山札として場の中央に置きます。
- ・ジャンケンをして勝った人から時計回りに順番が回ります。
- ・順番が回ってきたら、まず山札または場からカードを1枚引き、自分の手札に加えます。(山札がなくなったら、カードを引くのは場からのみ)
- ・その後、自分の手札からカードを1枚選んで場に表向きで捨てます。
- ・カードを捨てるとき、捨てられたカードがすべて見えるようにバラバラに置きます。
- ・カードを捨て終わったら、次の人の番になります。
- ・このようにして、自分のカードで、大文字または小文字でアルファベットがつながる3枚1組を先に3組そろえると、勝ちとなります。

○あがりの例



母音めぐり

○人数：3人～5人

○目的

- ・カードをめくって、カードを多く獲得すること

○遊び方

- ・カードを裏向きでよく切って、山札として場の中央に置きます。
- ・ジャンケンをして勝った人から時計回りに順番が回ります。
- ・順番が回ってきたら、山札からカードを1枚めくります。
- ・めくったカードに応じて次のとおり従ったら、次の人の番になります。

大文字の子音	めくったカードを獲得します。
小文字の子音	めくったカードを獲得し、もう1枚めくります。
大文字の母音	めくったカードとそれまでに獲得したカードをすべて場に捨てます。
小文字の母音	めくったカードを獲得して、場に捨てられたカードもすべて獲得します。

※ 母音：A (a)、I (i)、U (u)、E (e)、O (o)

※ 子音：母音以外

- ・このようにして、山札がなくなるとゲームが終了します。
- ・獲得したカードの枚数が多い順で順位が決まります。

おきかえならべ

○人数：2人～5人

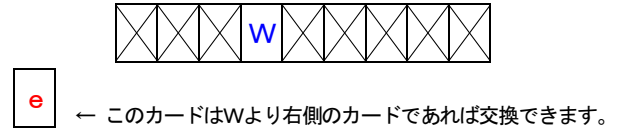
○目的

- ・裏向きで並べた自分のカードが、アルファベット順ですべて表向きになること

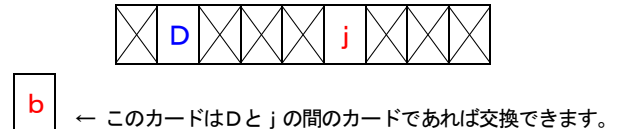
○遊び方

- ・カードを裏向きでよく混ぜ、4～5人で遊ぶ場合は1人9枚、2～3人で遊ぶ場合は1人11枚ずつ配ります。
- ・残りのカードは山札として場の中央に置きます。
- ・配られたカードを自分の前に裏向きのまま横1列に並べて置きます。
- ・ジャンケンをして勝った人は山札からカードを1枚表向きにします。
- ・表向きにしたカードを表向きのまま、自分の前にある裏向きのカード1枚と交換します。
- ・ただし、自分から見て、左から右に大文字のアルファベット順→小文字のアルファベット順となるように交換していかなければなりません。
- ・交換した裏向きのカードは、表向きにして左どなりの人に渡します。
- ・カードを受け取った人は、同じようにカードを交換して、左どなりの人にカードを渡します。
- ・受け取ったカードを交換することができなければ、パスをしてそのカードを左どなりの人に渡します。
- ・同じカードで全員パスをした場合、そのカードをゲームからはずし、そのカードで最初にパスをした人が、山札からカードを1枚表向きにするとこから始めます。
- ・このようにして、自分の前にあるカードがすべて表向きになると、あがりとなってゲームから抜けます。
- ・先にあがった順で順位が決まります。
- ・山札がなくなっても終わらない場合、表向きになっている枚数が多い順で残りの人の順位が決まり、ゲームが終了します。

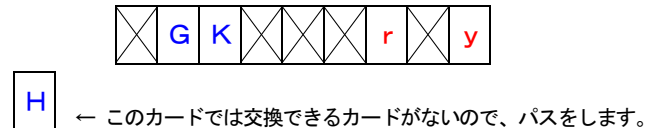
○カードを交換する例(その1)



○カードを交換する例(その2)



○パスをする例



○免責事項

- ・ルールに重大な欠陥が見つかった場合は、変更となる可能性がありますので、ご了承ください。

○ルール考案者：小川昌洋

○製造メーカー：ゲームメーカー「あんちっく」

<http://antic-main.com/>